

# 令和元年度第1回青梅市行財政改革推進委員会議事概要

## 1 日 時

令和元年6月20日（木） 午前10時00分から午前10時50分

## 2 場 所

青梅市役所 議会棟3階 第2委員会室

## 3 出席者

[出席委員]

菊池一夫委員	水村美穂子委員	川合純委員
原島正之委員	土屋喜夫委員（代理人出席）	加羽澤綾委員
大住修司委員	鳥居塚卓委員	北島朋子委員

[出席青梅市職員]

浜中青梅市長以下11名

## 4 議事概要

(1) 市長あいさつ

(2) 委員長あいさつ

(3) 議題

ア 青梅市行財政改革推進委員会の取組みについて 【財政課長説明】

・平成29年度～平成30年度における委員会の取組の報告。

イ 青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況等検証結果報告書に対する検討結果報告について 【財政課長説明】

・委員会から提出された検証結果報告書の内容に対する取組み可否を報告。

(4) その他 【財政課長説明】

- ・今期2年間の取組を振り返っての各委員の感想
- ・今期委員の任期満了に対し、浜中市長より御礼あいさつ

## 5 主な質疑・意見等

○青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況等検証結果報告書に対する検討結果報告について

・「地域防災計画等の見直し」について

[観] 「自主防災組織と自治会加入」についてであるが、自主防災組織の主体は自治会組織であるものの、何かあれば市がやってくれると考える市民が多くなり、自治会離れが進んでいる。検討結果においては、「一部実施」となっているが、どのような取組を行うのか。災害が発生した際は、自主防災組織は、市を頼りつつも自主的に活動するので、その活動を応援していただけるよう、市から市民に対し宣伝していただける

とよい。

[意見] 「市民防災ハンドブックのPR」であるが、今年度改定するハンドブックを、全戸配布することにより改めて周知と活用促進を図るということであるが、配布することだけでは活用促進までにはいかないと思う。そのため、全戸配布プラス $\alpha$ がないと、活用促進は図れないのではないか。

[意見] 「特別養護老人ホームとの連携」では、締結をされているようであるが、実際に要介護の認定を受けている方が、そういう締結をしているという情報は知らないと思う。認定を受けている方への情報提供が必要ではないかと思うので、「実施済」ではないと思う。

[A] 担当課に対し周知を徹底するよう伝える。

[意見] 「ボランティアとの連携」という部分で、「社会福祉協議会との連携」や「災害ボランティアセンターの設置」などが書かれているが、市も社協もボランティアセンター設置の経験がない中、例えば災害が起こった時、机上の計画どおり実際に運営ができるのかが疑問。運営面が大変難しいと思うので、できるなら訓練をしていった方がよいのではないか。

・「市民サービスの向上」について

[意見] 現状のホームページでは、情報を検索しにくく、見にくい。情報発信は大変大切なところなので、費用は掛かってしまうが、簡単に情報検索ができる検索機能の導入をお願いしたい。

[A] 今年度、ホームページのリニューアルを予定しており、来年1月の稼働に向け、再構築に向けた作業を進めている。検索しやすいホームページを念頭に、再構築を進めていく。

以上